

第4期富良野市障がい者計画の評価

第4期計画の定量的評価

- 比較的评价が高かったのは「基本施策4 保健・医療の推進」(92.86ポイント)、「7 権利擁護の推進」(79.17ポイント)、「基本目標3 教育・発達支援の充実」(78.75ポイント)など。
- 比較的评价が低かったのは「基本施策2 生活環境の整備」(44.74ポイント)、「基本施策5 雇用・就労の拡大」(54.17ポイント)となっている。

第4期計画の課題

- 計画に記載されている取り組み・事業の主体が市役所関係課に限定されておらず、評価できない取り組みが複数含まれている。第5期計画では市役所関係課に可能な限り限定する必要がある。
- 障害福祉計画・障害児福祉計画の対象となるサービスが計画内に含まれており、他取り組み・事業との評価において公平性に欠ける状態となっている。

基本施策	評価スコア (基本施策)	主な施策	評価スコア (主な施策)
1 生活支援の推進	68.29	(1) 相談支援の充実	83.33
		(2) 経済的な支援	75.00
		(3) 訪問系サービス	41.67
		(4) 日中活動系サービス	60.71
		(5) 居住系サービス	81.25
		(6) 移動に関する支援	66.67
		(7) その他サービス	75.00
2 生活環境の整備	44.74	(1) 福祉のまちづくり	33.30
		(2) 防災・防犯対策	64.29
3 教育・発達支援の充実	78.75	(1) 療育・保育・教育の充実	96.43
		(2) 特別支援教育の充実	85.71
		(3) 放課後活動・生涯教育の充実	50.00
4 保健・医療の推進	92.86	(1) 予防・早期発見・早期支援	100.00
		(2) 保健医療の提供	83.33
5 雇用・就労の拡大	54.17	(1) 就労支援の充実	75.00
		(2) 就労相談・雇用の拡大	33.33
6 広報・啓発活動の推進	71.00	(1) 情報提供の充実	50.00
		(2) 相互理解及び啓発活動の推進	68.75
		(3) 情報バリアフリー化の推進	90.00
		(4) コミュニケーション支援の推進	91.67
		(5) ボランティア活動の推進	66.67
7 権利擁護の推進	79.17	(1) 権利擁護の推進	87.50
		(2) 虐待や差別の解消	75.00

※評価対象となる取り組み・事業は市役所が実施するもののみとしている。